

P=ポイント

国 内		県 内	
6日	<b>7月家計調査、1世帯当たりの消費支出28万5,313円</b> 7月の家計調査報告によると、1世帯当たりの消費支出(2人以上の世帯)は28万5,313円。物価変動の影響を除いた実質では前年同月比3.4%の増加。コロナ禍の行動制限がなかったことで旅行や外食が伸びた。	1日	<b>都城市、民間の「複業人材」活用実証実験でIT企業と連携</b> 都城市は、民間の「複業人材」を活用する実証実験で、人材マッチングサービスを行うIT企業の㈱アナザーワークス(東京都)と連携協定を締結。県内では延岡市に続く2例目となった。
7日	<b>7月景気動向一致指数、2カ月連続改善</b> 7月の景気動向一致指数(CI、速報値、2015年=100)は自動車関連などで回復が続き、前月比1.4P上昇の100.6と2カ月連続改善。指数をもとに機械的に作成する景気の基調判断は「改善を示している」を据え置いた。	2日	<b>宮崎市観光拠点3地域、観光庁補助事業採択</b> 宮崎市の観光拠点「青島」「一ツ葉」「ニシタチ」の3地域を対象とした「宮崎市観光地再生プロジェクト」が観光庁の「地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化事業」に採択された。
8日	<b>8月景気ウォッチャー調査、景況感3カ月ぶりに改善</b> 8月の景気ウォッチャー調査では、景気の現状判断指数(DI、季節調整値)は前月比1.7P上昇の45.5と3カ月ぶりに改善。家計動向関連、企業動向関連、雇用関連の指数すべてが上昇。	7日	<b>県内4大学、連携科目創設へ</b> 宮崎大学、南九州大学、宮崎国際大学、宮崎学園短期大学の4大学は、文部科学省に申請していた「新しい価値を創造し持続可能な地域づくりを牽引する『多様な未来共創人材』の育成プログラム」が採択されたことを発表。
8日	<b>8月全国企業倒産件数、前年同月比5.5%増</b> ㈱東京商工リサーチによると、8月の全国企業倒産件数(負債額1,000万円以上)は前年同月比5.5%増の492件と、5カ月連続で前年同月を上回った。新型コロナウイルス関連倒産は同50.7%増の193件。	9日	<b>国道220号、油津・夏井道路10月29日着工</b> 国土交通省九州地方整備局宮崎河川国道事務所は、国道220号(東九州自動車道)油津・夏井道路について10月29日から工事に着手すると発表。南海トラフ地震時の津波浸水回避や地域振興などへの寄与が期待される。
15日	<b>8月貿易統計、貿易収支2兆8,173億円の赤字</b> 8月の貿易統計(速報)によると、輸出額から輸入額を差し引いた貿易収支額は、エネルギー価格の高騰や円安などの影響から▲2兆8,173億円(前年同月比331.2%増)と13カ月連続の赤字。	14日	<b>2021年県内観光消費額、1,051億3,700万円</b> 県によると、2021年の観光消費額は前年比0.7%増の1,051億3,700万円。うち県外客は同2.7%減の686億3,100万円、県内客は同7.7%増の365億600万円。
18日	<b>高齢就業者数、909万人と過去最多</b> 総務省統計局が取りまとめた「統計からみた我が国の高齢者～『敬老の日』にちなんで～」で、2021年の高齢者の就業人数は909万人と比較可能な1968年以降過去最多となった。	16日	<b>2023年G7広島サミット、農業大臣会合を宮崎市で開催</b> 2023年広島で開催される主要7カ国首脳会議(G7サミット)に伴う関係閣僚会合のうち、農業大臣会合を宮崎市で開催することが決定。本県でのG7関係閣僚会合は、2000年の九州・沖縄サミットの外相会合以来。
20日	<b>8月消費者物価指数、30年11カ月ぶりの上昇率</b> 8月の消費者物価指数(CPI、2020年=100)は、変動の大きい生鮮食品を除く総合指数が102.5。前年同月比2.8%上昇で、30年11カ月ぶりの上昇率となった。上昇率2%台は5カ月連続。	16日	<b>高千穂町、㈱オマツリジャパンと包括連携協定締結</b> 高千穂町は、夜神楽や里山の暮らしなどの魅力発信、地域資源を生かした観光商品を開発するなどの取り組みで、全国で祭りの支援を手掛ける㈱オマツリジャパン(東京都)と包括連携協定を締結。
22日	<b>日銀、約24年ぶりに為替介入</b> 日銀は、過度の円安進行を抑えるため、外国為替市場で円買い・ドル売りの為替介入を実施。1998年6月以来、約24年ぶりとなる円買い介入となった。	21日	<b>県、「医療非常事態宣言」から「医療緊急警報」へ移行</b> 県は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う独自の「医療非常事態宣言」について、「医療緊急警報」への移行を決定。発令期間は9月22日から当面の間とし、「BA.5対策強化地域」の指定は9月21日をもって終了。
30日	<b>9月消費動向調査、消費者態度指数前月比1.7P低下</b> 9月の消費動向調査では、消費者の意識を表す消費者態度指数(2人以上の世帯、季節調整値)は、前月比1.7P低下の30.8。同指数の動きからみた消費者マインドの基調判断は「弱含んでいる」を3カ月連続で維持。	26日	<b>五ヶ瀬ハイランドスキー場、今シーズン営業断念</b> 五ヶ瀬ハイランドスキー場は、今年12月16日からの営業を予定していたが、スキー場へのアクセス道が台風14号により被災し、復旧がオープンに間に合わないことが判明したため、今シーズンの営業を断念。
30日	<b>9月月例経済報告、国内景気判断3カ月連続据え置き</b> 9月の月例経済報告によると、国内景気の基調判断は「緩やかに持ち直している」と3カ月連続の据え置き。先行きについては、海外の景気や金融資本市場の変動等の影響に十分注意が必要と指摘。	26日	<b>宮崎市、食と農に関する連携協定を3者で締結</b> 宮崎市は、食や農に関する分野の企業支援や交流促進などの取り組みで、三菱地所㈱(東京都)、(一社)大丸有環境共生型まちづくり推進協会(東京都)と連携協定を締結。